

山田新理事長より就任のご挨拶

皆様におかれましては、協会運営にご理解とご協力をいただき、大変ありがとうございます。新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う非常事態宣言により、行動・活動を規制され練習もままならない状況下で、ご苦勞されている事と推察いたします。私も20数年ドッジボールに拘って参りましたが、今回のような事態は初めてです。誰も経験したことのない状況の中、当協会も新年度を迎えるわけですが、一日も早く事態の収拾が出来るよう、まずは不要不急の外出自粛・手洗いうがいの励行等を遵守し、一人一人が保菌者であるとの認識を持った行動をしていただくことで、感染拡大防止の一助となるのではないかと思います。大会再開については非常に難しい判断ですが、上位組織・スポーツ協会・スポーツ庁等の動静を捉えながら、参加者全員の安全最優先で開催を模索していきたいと思っております。諺に「苦あれば楽あり」、「冬は必ず春となる」というように再開の暁には皆さんと笑顔でお会いできることを楽しみにしております。又、関係者の方々に医療に携わっておられる方もお見えかと思っております。大変ご苦勞されていると思っております。感謝申し上げますと共にご自身の感染及び体調管理には十二分に注意をしていただきたいと思います。

最後になりますが、新体制のもとでの出足を挫かれた思いはありますが、皆様のご協力を得ながら、協会発展に尽力してまいりたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

令和2年4月20日